

# 6人目の名誉市民誕生

府内最年少名誉市民

浜野まいか選手



顕彰日 令和8年7月12日

加茂幼稚園、清高小学校、高南中学校出身。

令和5年からイングランド ウィメンズ スーパーリーグのチェルシーFC ウィメンに所属し、女子ワールドカップやパリオリンピック代表にも選出。

いつも応援してくださるみなさまへ  
来年ブラジルで開催される女子ワールドカップでは、まず日本代表メンバーに選ばれ、チームの優勝に貢献できる選手になることが私の目標です。

これまで応援してくださったみなさまのおかげで、今の自分があります。夢は決して自分一人のものではなく、多くの方々の支えがあって挑戦できていることを忘れず、その思いを胸に、これからも覚悟を持って一日一日の積み重ねを大切にしていきたいと思っています。

いつも温かい応援を本当にありがとうございます。これからも良い報告が届けられるよう、精一杯頑張りますので、引き続き応援をよろしくお願いします。

浜野まいか

謝の思いでいっぱいです。



このような名誉ある称号をいただき、本当にありがとうございます。高石市で育ち、サッカーと出会い、家族やチームメイト、指導者など多くの方々に出会えたことで、私の人生は大きく変わりました。

今の私があるのはみなさまのおかげであり、感謝の思いでいっぱいです。

名誉市民証書の授与について



本市名誉市民とは、公共の福祉や学術・文化・スポーツなどの発展に貢献した、市民の誇りとなる人物に贈られる最高位の称号です。

マナスル世界初登頂を成し遂げた、初代名誉市民の今西壽雄氏をはじめ、高石の歴史を築いてきた先人たちの歩み、そして6人目となる浜野まいか選手へ受け継がれる想いをたどります。

問合先 秘書課 ☎ (275)6078

サッカー教室を終えた感想を教えてください。

高石のこどもたちと一緒にサッカーができて、本当に楽しかったです。みんなが夢や目標に向かって一生懸命頑張る姿を、これからも応援していきます。自分を信じて、挑戦を続けてください。

ワールドカップまで残り1年です。どんな意気込みで臨みますか。

本番まで「あと1年しかない」という気持ちです。

この3年間、環境の変化や多くの経験を経て自信をつけてきました。代表でのポジションが約束されているわけではなく、自分の立ち位置も確保されてないので、しっかり気を引き締めて頑張りたいです。



## 葉室 鐵夫氏

顕彰日

平成8年11月3日

1936年ベルリン五輪の200m平泳ぎ金メダリスト。

独自の泳法で世界の頂点に立ち、日本の水泳界の黄金時代を築いた。



## 川淵 三郎氏

顕彰日

平成14年12月10日

Jリーグ初代チェアマン。

日本サッカー界のプロ化を実現し、スポーツ文化の振興と日本代表のレベル向上に多大なる功績を残した。



# 初代名誉市民の歩みと



初代名誉市民  
いまにし  
としお  
今西 壽雄 氏

昭和31年5月9日、日本隊でマナスル世界初登頂を成し遂げられたのが、高石市初代名誉市民の今西壽雄氏です。

今西壽雄氏とシェルパ(ネパールの少数民族の一つ。ヒマラヤ登山で隊の一員として、ガイドや荷物運搬を務める。)のガルツェン氏は、ネパール・ヒマラヤ山脈にある標高 8,163m の高峰の山頂をめざして一步一步登り続け、世界の頂に到達しました。その後、建設会社の今西組社長に就任されました。

平成5年に駐日ネパール王国名誉領事に就任し、日本とネパールの友好の架け橋としても尽力され、現在その想いは、6代目の社長で今西壽雄氏の孫にあたる今西良介氏へと受け継がれ、両国の交流と信頼の絆は今もなお繋がっています。

## プロフィール

### 今西 壽雄 氏

顕彰日 昭和31年9月27日

日本山岳会マナスル登山隊の隊員として世界初登頂を成し遂げ、戦後日本に大きな勇気と希望を与えた。



マナスル登頂と日本・ネパールの外交関係樹立から **70 周年!**

今西壽雄氏の孫にあたる今西良介氏へ特別インタビュー



株式会社今西組  
代表取締役社長 今西 良介氏

マナスルの世界初登頂から 70 周年。  
現地で記念式典に訪れていかがでしたか。

祖父の像の除幕式に、家族三代で参加しました。約 70 年前に祖父が歩いた道をたどることで、ヒマラヤの壮大な自然はもちろん、出会った方々の温かさにも深く感動しました。今回の旅を通じて、マナスルの物語は、登山の成功だけではなく、人と人との絆の物語でもあると改めて感じました。



## 高石市名誉市民



### 中山 末吉 氏

顕彰日

平成8年11月3日

高石町長、初代高石市長を歴任。町から市への昇格を成し遂げ、近代的な都市基盤の整備と自治発展に尽力した。



### 浅野 政雄 氏

顕彰日

平成8年11月3日

高石市長を長年にわたり務め、市民福祉の向上や教育環境の整備など、安定した市政運営と郷土の発展に貢献した。